



丸山慎一

日本共産党千葉県議会議員
(船橋市)

2018年 夏季号
県議会報告

(事務所)
274-0805 船橋市二和東6-41-20
電話 047(440)5240 fax 047(449)7004
http://maru.on.coocan.jp/



7月8日 若松地域の報告会で県政について話をする丸山慎一県議と(左へ)佐川長党市住環境・団地対策部長、佐藤重雄市議



7月7日 地元の日本共産党地域支部と長津川調節池の遊歩道の段差やびび割れを調査する丸山慎一県議(右)

平和とくらしの願い実現へがんばります



7月1日 木更津駐屯地前の公園で開かれたオスプレイ配備反対県民大集会でデモ行進する(左から)浅野史子党副委員長(参院千葉選挙区)、斉藤和子前衆議院議員、丸山慎一県議、椎葉寿幸党中央委員(参院比例)



7月10日 西日本豪雨の被災者救援募金に取り組む丸山慎一県議。右は松崎佐智市議



6月24日 船橋市平和委員会(準)の学習会でオスプレイの木更津駐屯地への配備について報告する丸山慎一県議



6月18日 安倍総理が進める憲法9条に自衛隊を書き込む改定に反対決議をあげた県弁護士会役員(右側)と懇談する丸山慎一県議(左から3人目)



6月17日 千葉県商工団体連合会の総会であいさつする丸山慎一県議

障害者医療費

「精神障害」も助成を 全会一致で請願採択

6月県議会で、県の重度障害者医療費助成制度で精神障害者を対象にする請願が全会一致で採択されました。

現行の助成制度は、身体障害と知的障害のみ。県は、精神障害への助成について、県内や他県の実況を踏まえ慎重に検討するなどとしていましたが、2018年4月現在、全国では26道県が助成しています。県内8つの市も実施しています。

ある36歳の女性は、重いつ病を患い、薬の副作用などで他の病気も併発し、毎月数万円の収入から1万5千円近く支払っています。医療費の負

担軽減は切実な願いです。

日本共産党は、精神障害者の家族の方とも懇談し、「障害者基本法や障害者差別禁止法では、身体、知的、精神の3つの障害がちんと位置付けられているのに、精神だけ外すのは差別」との訴えを紹介し、精神障害者を助成対象にするよう求め続けてきました。

県民運動と連携し、ねばり強く取り組み、ようやく議会が動きだしました。引き続き県が精神障害者への医療費助成に踏み切るまで迫っていきます。



6月12日 船橋駅南口で行われている安倍内閣退陣スタンディングに参加する丸山慎一県議(左から3人目)。右は金沢和子市議



6月12日 朝の船橋法典駅であいさつする丸山慎一県議(中央)。左は岩井友子市議。毎朝、市内各駅で行っています



6月9日 青空のもとで住民のみなさんと話し合う「街角トーク集会」を行いました



6月1日 県が新たに造ろうとしている8車線の北千葉道路現地調査を行う丸山慎一県議(手前左から2人目)



丸山慎一県議といっしょに住みよい船橋市をめざします

- しいば寿幸 (党中央委員)
- 浅野ふみ子 (党千葉県副委員長)
- 斉藤和子 (前衆議院議員)
- 岩井友子 (市議会議員)
- 金沢和子 (市議会議員)
- 坂井ようすけ (市議会議員)
- 佐藤重雄 (市議会議員)
- 関根和子 (市議会議員)
- 中沢学 (市議会議員)
- 松崎さち (市議会議員)
- 渡辺ゆう子 (市議会議員)
- 安田ススム (市議会議員)
- 佐川長 (党市・住環境・団地対策部長)

日本共産党

豪雨災害救援募金にご協力をお願いします。募金は、全額を被災者の救援に充てます。

募金送金先 郵便振替 口座番号 00170-9-140321
加入者氏名 日本共産党災害募金係

※通信欄に「豪雨災害救援募金」と記してください。手数料はご負担願います。